

平成 28 年 8 月 29 日

各位

弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センター
青森県鶴田町廻堰大溜池(1)遺跡発掘調査について（御案内）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本学の教育・研究活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さてこの度、弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センターでは青森県鶴田町の廻堰大溜池(1)遺跡の発掘調査を下記の通り実施いたします。廻堰大溜池は津軽富士見湖といわれ、江戸時代に開削された堤長日本最大を誇る溜池です。昨年度の踏査で湖底において弥生時代五所式に相当する捨て場と平安時代の堅穴住居を確認しました。さらに砂沢遺跡のある砂沢溜池に近接しており、同様の地形を観察することができます。本年度の調査において、弥生時代の水田址の有無の確認と五所式の多くの資料を検出することが目的となります。

何かとお忙しいこととは存じますが、お時間がございましたら、ご来跡のうえ、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。なお、入り口が分かりにくいいため、ご来跡の際には下記連絡先までご一報いただければ幸いです。

記

1. 調査期間：平成 28 年 9 月 26 日（月）～10 月 2 日（日）
2. 所在地：青森県北津軽郡鶴田町廻堰地内
3. 調査主体：弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センター
4. 調査担当：上條信彦（弘前大学人文社会科学部准教授）
関根達人（弘前大学人文社会科学部教授）
片岡太郎（弘前大学人文社会科学部講師）
5. 調査目的：JSPS 科研費 16H03503 「冷温帯地域における稲作の歴史的展開」における遺跡包含層及び水田址の古環境調査

〒036-8560 青森県弘前市文京町 1

弘前大学人文社会科学部日本考古学ゼミナール・北日本考古学研究センター



発掘現場見学の際は、上條携帯(090-9128-8434)までご連絡ください。

